



# Mito City International Association

(財)水戸市国際交流協会機関紙

第17号

2003.11.

## 重慶市友好交流訪問団来水

10月20日から22日の3日間、水戸市の友好交流都市である中国・重慶市から政治協商会議、外事弁公室など7名のメンバーからなる友好交流訪問団が来水しました。

1985年に孫平化中日友好協会副会長（当時）が来水したことが縁となって始まった重慶市と水戸市の交流は、1992年に水戸市において開催された全国都市緑化フェアへの重慶市からの恐竜化石の出展、両市関係者の相互訪問などを通じて徐々に深まってきました。そうした様々な交流を経て、両市は2000年6月6日に「友好交流都市」を提携し、今日まで友好的な関係が続けられています。

今回の訪問団は、これからの両市の交流のあり方についての水戸市の国際交流担当部門との話し合いや、市長、議長への表敬訪問、水戸芸術館、水戸市植物公園などの施設の視察などを行いました。話し合いでは、水戸市と重慶市が、今後とも人的な交流をさらに続けていくこと、両市の未来を担う青少年世代の交流プログラムを積極的に進



めていくこと、市政に関する様々な情報を定期的に交換していくことなどの様々な交流を通して、両市の友好的な関係をさらに続けていくことを両市間で確認しました。

団員の皆さんは、水戸の街の緑の多さや清潔さに感嘆するとともに、人々の温かいもてなしに感動していました。



## アナハイム市から学生親善大使が来水しました

国際親善姉妹都市アナハイム市との交換プログラムとしてアナハイム市の高校生6名が、2003年6月28日から7月11日の日程で来水しました。学生親善大使には、日本での思い出や体験をつづっていただきました。

今回は、自分にとって初めてのアジアへの訪問でした。最初のうちは、日本の習慣や伝統、全てに圧倒されましたが、すぐに慣れることができ、気が付くと、日本の全てに夢中になっている自分がありました。日本のもので好きだったものをいくつか挙げると、寿司、緑茶、電子製品、そしてファッションなどですが、他のなによりも私が驚かされたのは、日本人のやさしさと寛容な心でした。「滞在中には、アクアワールド大洗や、水戸の高校、そして東京へ訪問しましたが、これらは特に思い出に残る出来事です。」また日本の創造性、革新性には、全く驚かされました。さらに、高校生と語り合う時間を持つ中で、それぞれの国の教育の相違点などを議論するのは、本当に楽しかったです。「ウェルカム・パーティー」は、今回のプログラム最大のハイライトといえるでしょう。全ての学生、先生、そして市の職員の方々が大勢集まり、私たちを歓迎してくれました。私は大きな感謝とともに、私の愛する水戸という素晴らしい都市の一員になれたという喜びの気持ちでいっぱいでした。

This was my first time traveling to an Asian country. At first I was overwhelmed by all the Japanese customs and traditions, but I soon grew used to them. I found myself very interested in everything Japanese. Some of my favorite Japanese things were sushi, green tea, electronics, and fashion. Above all else, I was most surprised by the generosity of the Japanese people. Also my favorite things included going to Aqua World, Mito City High Schools, and our trip to Tokyo. I was astonished by the innovativeness of the Japanese people. I enjoyed taking time out to speak with students at the high schools and discussing similarities and differences in the educational experience we have all had. The "Welcome Party" had to be the biggest highlight on the trip for me. All the students, teachers, and city officials all turned out to offer us a great big welcome. I felt so appreciated and included into this great city that I have now come to love.

ライアン・スミーツ (Ryan Smeets) 18歳

将来の夢: FBI

日本での研究課題: アメリカや他の西側諸国に対する日本人の意識についての調査



日本での滞在中、水戸市の要職の方々に会ったり、日本の高校の授業に参加したり、東京へ行ったり、日本の広告産業について学んだり、たくさん思い出を作ることができました。私が一番印象に残っている経験は、桜ノ牧高校への訪問でした。そ



こで私はたくさんの友人を作り、日本の高校がどのようなものであるかを知ることができました。この学生親善大使プログラムは、海外へ生徒を送り、異文化を体験させることで世界の平和を広めるために始められました。どうして他の国の人々はそのように考え、行動するのかについて、生徒たちが理解することを願ってのもです。異文化を理解する能力は、その国と共存するための能力につながり、やがてはその二国の平和につながります。このプログラムを通して私は、日本文化についての理解を深め、たくさんの友人をつくることができました。

In less than two weeks, I made memories that would last me a lifetime. During my stay in Japan, I met members of Mito's city council, attended classes at Japanese high schools, went to Tokyo, and learned a lot about the advertising industry in Japan. I think my most memorable experience was the visit to Sakuranomaki high school. It gave me the opportunity to make friends with numerous Japanese students, and to see what school is like in Japan. This program was started to promote world peace through sending students to experience a different culture first hand. In the hope that the student will obtain a better understanding to why people from that country think and act the way they do. The ability to understand a different culture leads to the ability to coexist with that country, eventually resulting in peace between the two nations. Through Sister Cities I gained a better understanding of the Japanese culture, and made numerous friends in the process.

マリロセル・ローズ・アベナ (Marirocel Rose Avena) 18歳

将来の夢: ファッション関係の仕事

日本での研究課題: 日本のテレビ、雑誌の広告についての調査。学校への訪問を希望

2週間の日本訪問の体験は信じられないほど素晴らしかったです。日本で私が得た友情、知識、経験は、全てお金では買えないものです。人々、伝統、習慣は、とても魅力的でした。日本は豊かな文化を大事に保ちながら、その存在の基幹となる科学技術の分野で、高度な競争力を保つとともに、世界の他の国々を寄せつけない力を持っています。加えて、日本の組織、秩序、規律に私は驚かされっぱなしでした。学生たちは素晴らしい教育を受け、市民は国から質の高いサービスを受けています。道は清潔かつ安全で、運転手は高度に訓練され、みな礼儀正しい。全ての面において、日本という国は世界にとっての宝です。さらに、私が感銘を受けたのは、日本人の団結力の強さです。日本は小さな国ですが、持つもの全てを最大限まで増大させ、活用することができる国です。人工的な埋立地に独創的な建築物がそびえる景観は、不可能を可能にする日本の力の象徴だと思います。日本は小さいけれど、世界中の他の国からもっと重要視されるべきだと思います。

Having the opportunity to visit Japan for two weeks was incredible. The friendship, knowledge, and experience gained on the trip were

priceless. The people, tradition, and custom were fascinating. While maintaining its rich culture, Japan exceeds the rest of the world in its technology where Japan was able to keep its roots while staying competitive with the modern advances of the world. In addition, Japanese structure, order, and discipline never cease to amaze me. Students are well educated and the public is well served by its government. The streets are clean and safe where drivers are well trained and polite. In all, Japan is truly a treasure to the rest of the world.

ネーサン・グエン (Nathan Nguyen) 18歳

将来の夢: 企業のCEO (最高経営責任者)

日本での研究課題: 日本とアメリカの政府の比較、統治部門とその関係者への訪問を希望



良かった点:

- 1) 水戸市役所と茨城県警への訪問は驚きでした。要職の方々と時間を過ごし、質問することができ、光栄に思いました。
- 2) 高校と中学校での体験は、私にとって新しい発見でした。全く違う文化で生きる同年代の人たちとの交流はびっくりすることの連続でした。生徒とのランチタイムや放課後のおしゃべりは、あっという間に時間が過ぎていきました。言葉と文化の違いという障害があったにもかかわらず、日本の生徒と仲良くなれたと感じました。
- 3) 東京はすごい一言です。あのような現代的な都市を訪れることができ、本当によかったです。今となっては、右翼の街宣活動に出くわしたことでさえ楽しく色鮮やかな東京の思い出の一部です。

悪かった点:

今回のプログラムで唯一悪かった点は、日本に行く前に十分なオリエンテーションがなかったことです。もし事前に、喫煙が日本の文化の大きな部分を占めることを知っていたら、私はタバコの煙にアレルギーがあるので、薬と目薬を準備することができたのですが。

Positive:

- 1) The visits to City Hall and the Police Station were amazing. I felt privileged to be able to spend time with very important city officials for questions.
- 2) The high school experiences and junior high experience were eye-openers for me. Interacting with people my own age who live in a completely different world gave me many surprises. The conversations during lunch and after school one-on-one with students was time well spent. I felt I was able to relate to high school students, despite the language and cultural barriers.
- 3) Tokyo was awesome. To be able to experience such a modern city was truly a joy. Even the political demonstrators were interesting and added to the colorful experience (although it was somewhat scary at the time.)

Negative:

- 1) The only negative thing I can think of on this trip is the lack of thorough orientation before going to Japan. It would have been helpful for me to especially know that smoking is a big part of

Japanese culture. Because I am allergic to cigarette smoke, I would have been able to bring medication and eye drops to better prepare myself.

メアリー・アモン (Mary Amon) 16歳

将来の夢: 科学研究者

日本での研究課題: 日本の公共交通機関の体験を希望

学校への訪問、特に桜ノ牧高校への訪問は本当に楽しかったです。生徒のみなさんはみな温かく迎えてくれ、日本や日本の文化について知っていることを一生懸命教えてくれました。私は、習ったばかりの日本語のフレーズを練習し、みなさんは日本の若者がどんな生活を送っているのかを私が理解できるようにやさしく教えてくれました。アメリカと日本の文化の違いについて知ることは、本当に楽しかったです。東京への訪問は、私にとって夢の実現でした。東京は、なんて未来のなんだろう、なんて大きいんだろうと、感動の連続でした。正直に言うと、あまりの驚きに、私はあんぐりと口を開けたまま東京の街を歩き回っていました。東京はインスピレーションに満ちた街です。これから、アメリカでも東京のような建築物を建設するべきだと強く感じました。

I really enjoyed going to the schools, especially Sakuranomaki high school. The students were so welcoming and were so eager to teach us all that they could about Japan and Japanese culture. I practiced the few key phrases I learned and they helped me to understand what it was truly like to live as a teenager in Japan. I enjoyed exploring the differences between the American and Japanese cultures. Going to Tokyo was a dream come true for me. I was very impressed by how futuristic and how grandiose the city is. I honestly walked around the city with my mouth open as I was struck with awe. Tokyo was a truly inspiring city and I am definitely convinced that America needs to hire some architects buildings like the ones in Tokyo!

ブレアン・シスネロス (Breanne Cisneros) 17歳

将来の夢: 神経科医

日本での研究課題: アメリカと日本の医学の違いの調査。病院や医者への訪問を希望

【日 程】	
6/28(土)	来日
6/29(日)	ホストファミリーと過ごす
6/30(月)	水戸商業高校を訪問
7/1(火)	午前: センターにて日本語・日本文化特別講座を受講 午後: アクアワールド大洗、水戸芸術館、茨城県メディカルセンターを見学
7/2(水)	午前: 市役所へ表敬訪問 午後: 茨城県庁、茨城県警察本部を見学 夜: センターにて"Welcome Party"
7/3(木)	東京見学: はとバスツアーを体験
7/4(金)	東京見学: お台場、秋葉原電気街を散策
7/5(土)・6(日)	ホストファミリーと過ごす
7/7(月)・8(火)	桜ノ牧高校を訪問
7/9(水)	午前: 常澄中学校を訪問。日本の給食を体験 午後: センターにて日本語・日本文化特別講座を受講
7/10(木)	フリー
7/11(金)	帰国

学生親善大使	ホストファミリー
Mary Amon	Rose Avena 高崎 和男 様
Ryan Smeets	Nathan Nguyen 安 伸浩 様
Breanne Cisneros	Kara Jackson 矢内 文治 様

※ SARS及び国際情勢を考慮し、平成15年度水戸市学生親善大使のアメリカ派遣は中止しました。



### ●水戸・重慶友好交流都市児童書画展覧会

当センターにおいて、9月2日～21日の間、両市の交流交歓事業の一つとして、21世紀を担う子どもたちの絵画・書道作品の展覧会が開催されました。

なお、重慶市においても両市児童の作品を展示する予定です。



多数の方が来館され、「子供達の声がきこえてくるようです。」「色づかいがとてもきれいでおどろきました。」などの感想がありました。

### ●国際交流パーティー

9月27日、水戸市に住む外国人との交流を目的として、お月見をテーマに「国際交流パーティー」を開催しました。折り紙、書道などの日本文化を体験したり、インドなど各国の料理を食べたりと、楽しいひと時を過ごしました。



書道や盆踊りなどを楽しむ外国人の方たち



## 今後の行事予定



- 日本料理教室 (外国人対象)  
【 Japanese Cooking Class 】  
日本の家庭料理を作り、味わってもらいます。  
11月30日(日)  
(November 30th)

- 市内ウォッチング (外国人対象)  
【 City Tour 】  
早春の水戸を旅します。  
2004年3月上旬 (March, 2004)

詳細については、当協会へお問い合わせください。

### ●年末パーティー (クリスマス)

さまざまな国の方と交流を深めてみませんか。  
12月20日 (土) 12:00～

### ●世界の美術館講座

水戸美術館の協力をいただき、シリーズで行っています。  
2004年2月上旬

### ●国際交流のつどい

講演会と国際交流団体の活動展を合わせて開催します。  
2004年2月上旬



- スキー教室 (外国人対象) 【 Ski Tour 】  
雪景色やスキーを体験するツアーです。  
2004年2月中旬  
(February, 2004)

機関紙へのご意見をお待ちしています。  
機関紙のコーナー、特集で取り上げて欲しい記事など、何でもお寄せください。

開館時間：午前9時から午後9時まで  
休館日：月曜日、祝日

〒310-0024 水戸市備前町6-59  
水戸市国際交流センター内  
(財) 水戸市国際交流協会

Tel:029-221-1800 Fax:029-221-5793  
E-mail:mcia@mito.ne.jp

### 水戸市国際交流センター案内図 Area Map & Transportation Guide

